



みずだより



編集・発行◆福岡市水道局総務課 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1丁目28番15号 電話092-483-3139 ファクス092-482-1376 <https://www.city.fukuoka.lg.jp/mizu/somu/> (年3回発行) 次回1月1日号

水源地域・流域への「感謝」

～多くの皆さまに支えられた100年の歴史～

私たちが毎日何気なく使っている水。

その水の多くが、“福岡市の外”から来ていることを、皆さんは知っていますか。

市内に大きな河川がなく、水資源に恵まれていない福岡市は、水源地域・流域の皆さまのご理解とご協力のもと、市外の水源から多くの水をいただいています。

福岡市の水道は、令和5年3月1日に創設100周年を迎えます。じゃ口をひねると、水が出る。その向こうには、水で結ばれた水源地域・流域があることに、改めて思いをよせ、感謝の気持ちを忘れないようにしたいですね。



1/3は筑後川から

九州最大の河川である“筑後川”の水を福岡市の水道水として利用させてもらうことは、水源地域・流域の方々や関係団体などのご理解・ご協力を得て、昭和58(1983)年に実現しました。現在、福岡市が使用している水のおよそ1/3を筑後川に頼っています。



おおげき 筑後大堰

筑後川の水を届ける“福岡導水”

筑後川の水は、筑後大堰の近くの取水口からポンプでくみ上げられます。その後、大きなパイプの中を通過して、6時間かけて大野城市にある牛頸浄水場まで運ばれ、福岡市をはじめとする福岡都市圏の市や町に届けられます。

このパイプは、「福岡導水」と呼ばれ、その長さは25 kmにも及びます。



福岡導水

9つのダムのうち、6つは市外

福岡市の水がめである9つのダムのうち、6つは市外に位置し、水源の多くを市域外に頼っています。

■ 利水容量

(千m³)

